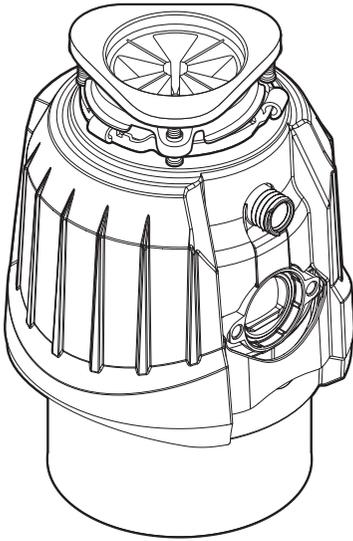
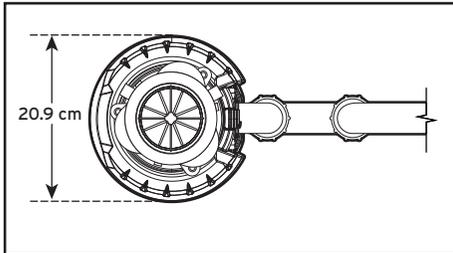
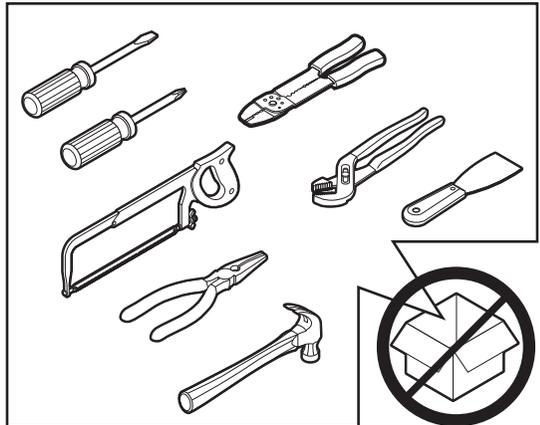
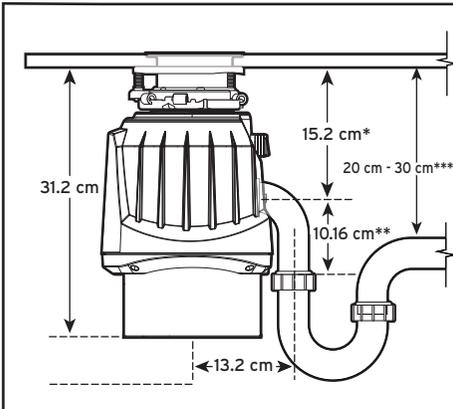


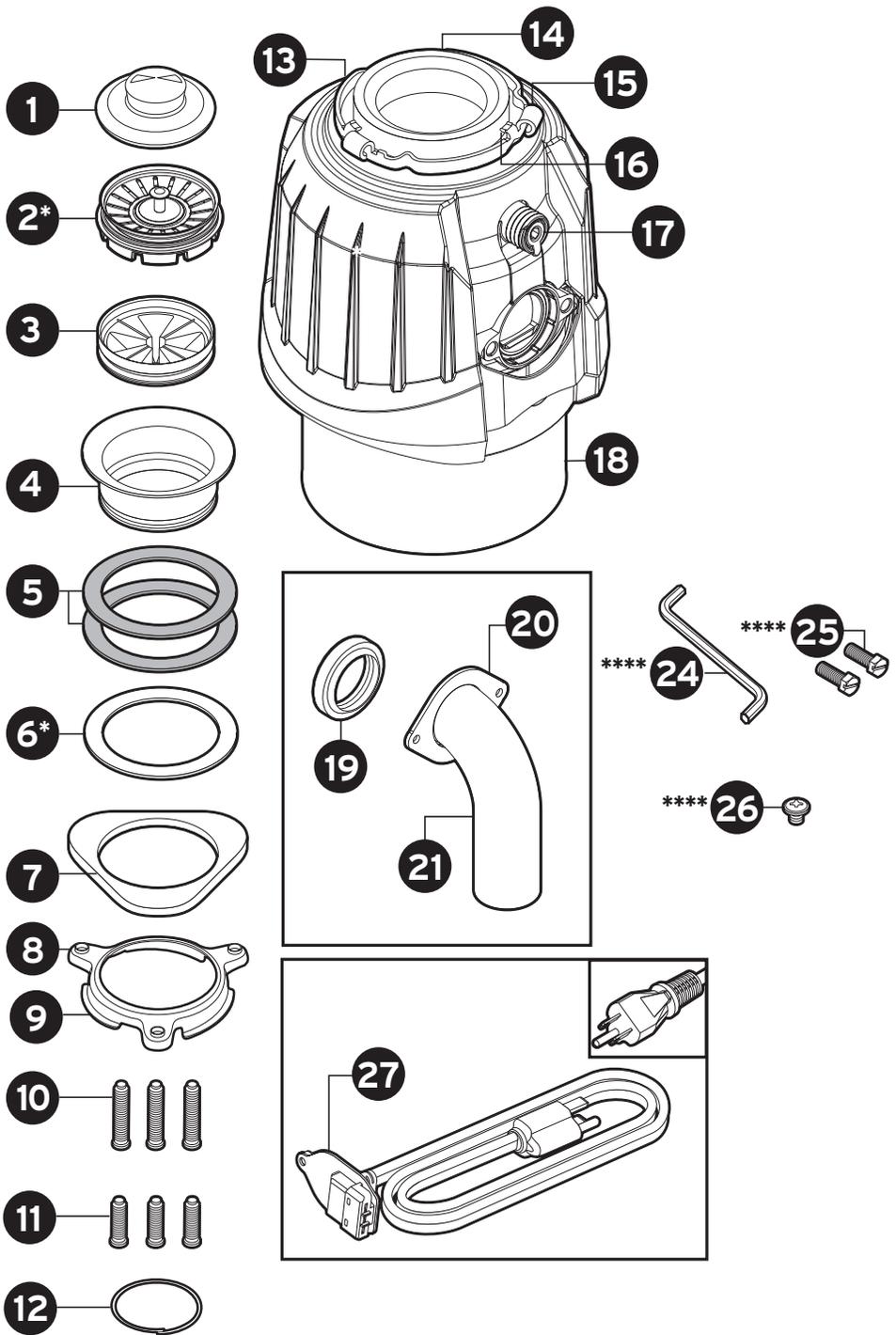
in sink erator

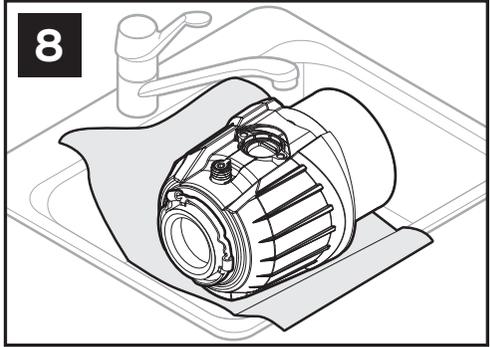
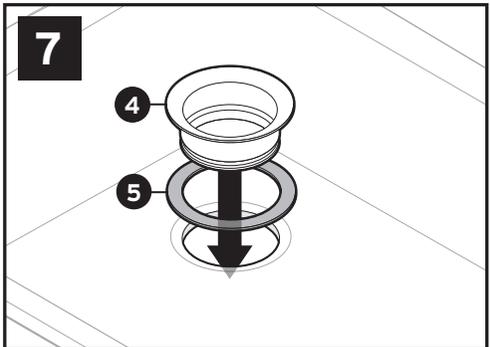
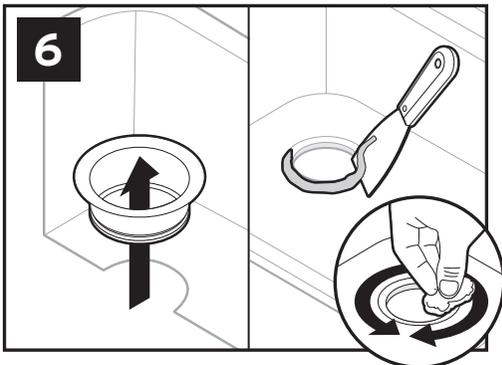
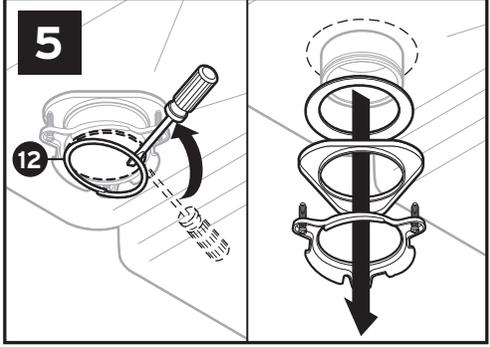
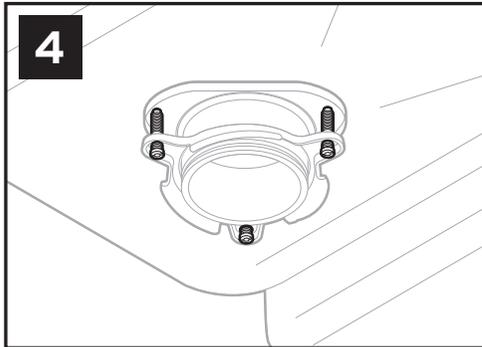
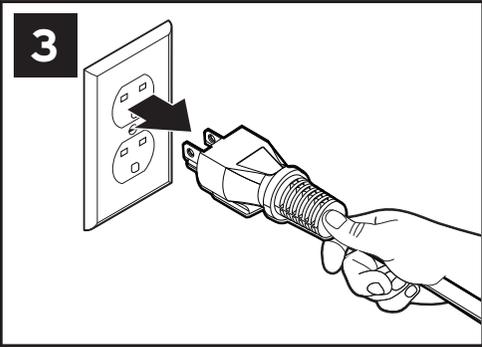
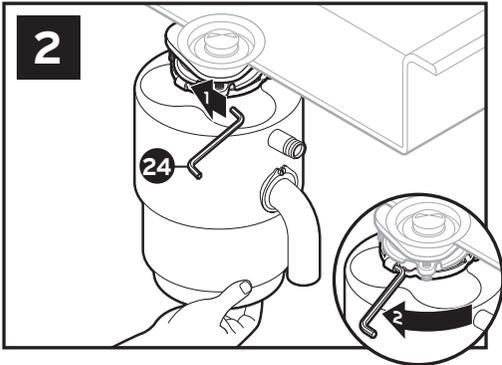
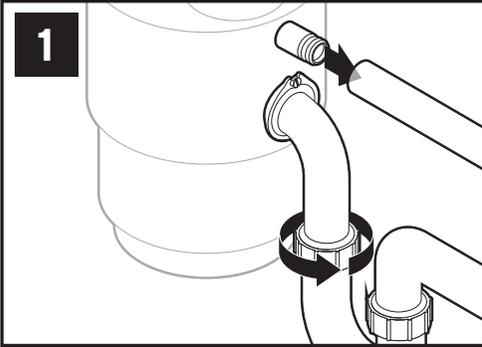
ARTDIS
Give you wings by power of Earth

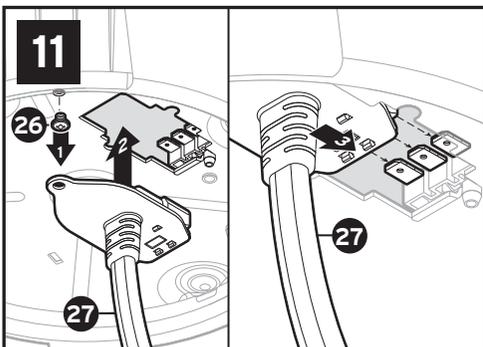
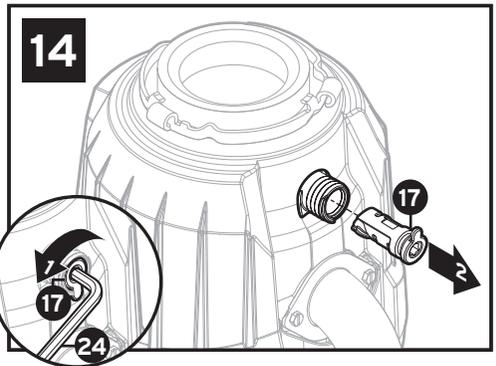
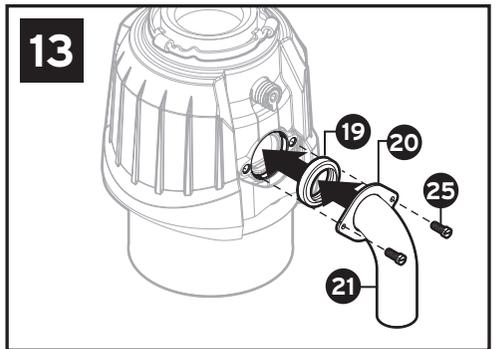
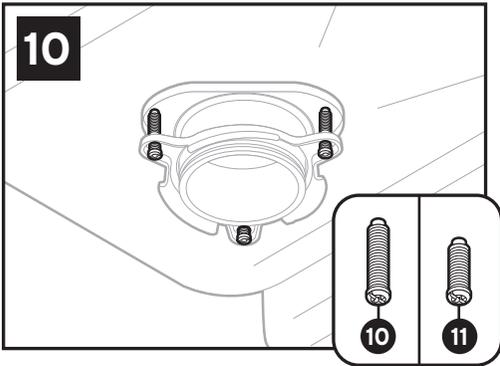
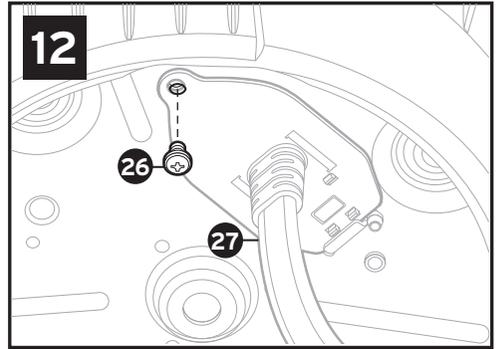
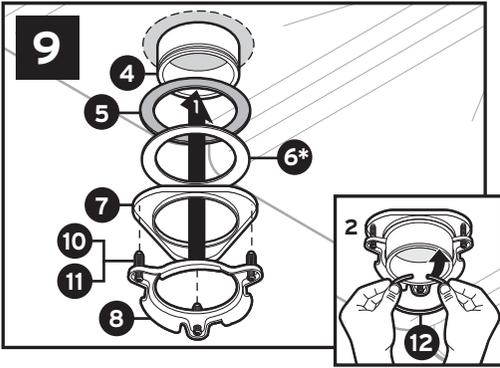


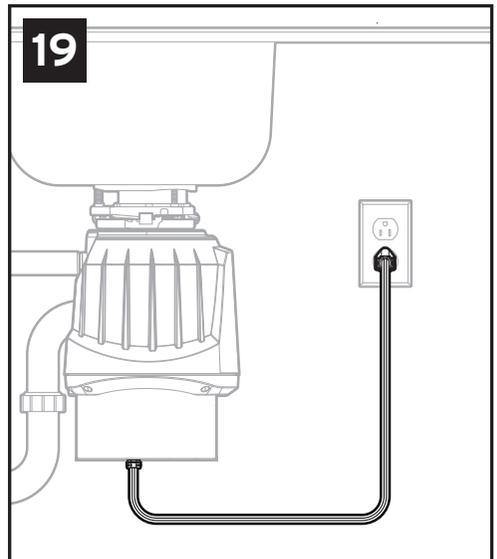
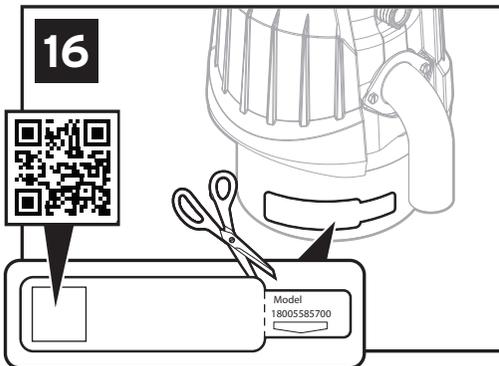
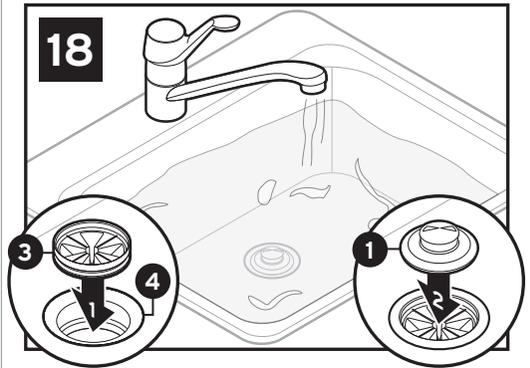
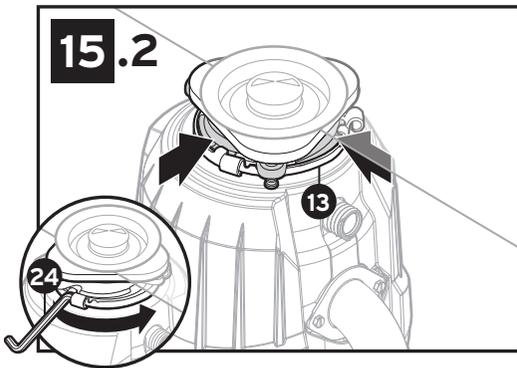
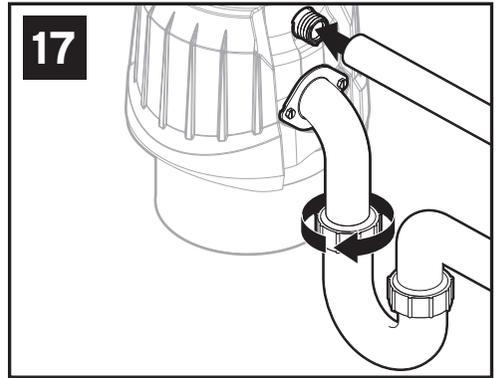
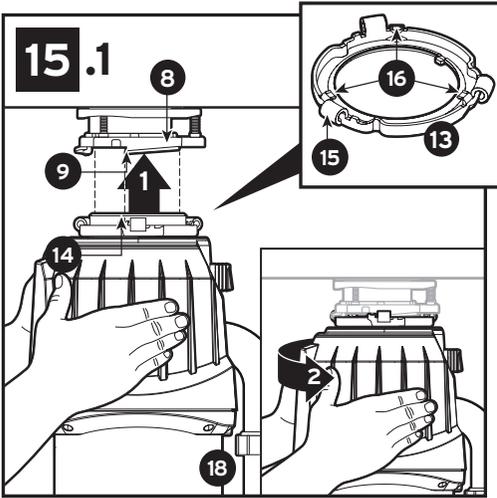
工説動画になります。
内容は交換工事ですが
外す部分は不要。











ディスポーザー

取付説明書



QRコードをスキャンすると、取付方法の動画をご覧いただけます。

©2025 All rights reserved.

in sink erator

100V、50-60Hz

寸法 (排水トラップの取付位置)

* シンクの底部からディスポーザー排出口の中心線までの距離。ステンレスシンクの場合は 12.7 mm 追加してください。

** ディスポーザー排出口の中心線からテールパイプの端までのテールパイプの長さ。

*** シンクの底部から排水管までの距離は少なくとも 20~30 cm 必要です。

注意: カバーコントロールキットの寸法は、カバーコントロールキットのセクションをご覧ください。

注意: 市販のディスポーザー専用トラップをお使いください。

必要な工具と材料 (本製品に含まれていない物のリストは1ページ目をご参照ください)



本製品に含まれるもの (2ページ目をご参照ください)

- | | | | |
|-----------------------|----------------|------------------|--------------------------------------|
| 1. ストッパー | 8. マウントリング | 15. フック | 24. サービスレンチ**** |
| 2. 皿ストッパー* | 9. ガイド部 | 16. 突起部 | 25. ボルト**** |
| 3. シンクパッフル | 10. 38.1 mm ねじ | 17. 食洗機差し込みプラグ | 26. アースねじ**** |
| 4. シンクフランジ | 11. 28.6 mm ねじ | 18. ディスポーザー | 27. InSinkErator EZ Connect
電源コード |
| 5. ゴム製シンク
ガasket | 12. スナップリング | 19. テールパイプガasket | |
| 6. ファイバーガasket
ット* | 13. マウントリング下部 | 20. フランジ | |
| 7. バックアップフラ
ンジ | 14. マウントガasket | 21. Lテールパイプ | |

*一部のモデルのみです

**** 含まれる部品は地域によって異なります

▲ 安全にお使いいただくために

▲危険

は、回避しなければ死亡または重傷に至る危険な状況を示します。

▲警告

は、回避しなければ死亡または重傷に至る可能性のある危険な状況を示します。

▲注意

は、回避しなければ軽度または中程度の傷害を引き起こす可能性のある危険な状況を示します。

留意点

は、人身傷害とは関係のない行為に対して使用されます。

安全上の指示

(または同等の) 表示は、特定の安全関連の指示または手順を示します。

▲ 警告 これらの説明をよくお読みください。取付、操作、およびユーザーメンテナンスの指示に従わない場合、人身傷害、水漏れ、または物的損害が発生する可能性があります。

▲ 警告: 感電の危険性

取り付けを始める前に、ヒューズボックスの電源をお切りください。

留意点

- **物的損害の危険性。** シンクフランジ以外のディスポーザー接続部には、シリコンのコーキング材を使用しないでください。ねじシール剤は使用しないでください。
- **物的損害の危険性。** 食洗機に接続する場合は、オーバーフローで水があふれるのを防ぐために、必ず食洗機差し込みプラグを取り外してください。ステップ 14 をご覧ください。

既存のディスポーザーの取り外し

既存のディスポーザーを交換する場合は、**ステップ 1**にお進みください。

既存のディスポーザーがない場合は、ブレーカーまたはヒューズボックスの電源を切り、シンクの排水管を外して**ステップ 8**にお進みください。

1. ブレーカーまたはヒューズボックスの電源を切ります。排水管から排水トラップを外します。食洗機がディスポーザーに接続されている場合は、取り外してください。
2. ディスポーザーを支えながら、(24)の端をマウント突起部の右側に差し込み、回します。ディスポーザーは下に外れて、落下します。

▲ 警告：落下の危険性

3. コードを外し、ユニットを取り外します。既存の電源コードは、再利用しないでください。同梱の InSinkErator EZ Connect 電源コードを必ずご使用ください。**ステップ 4**にお進みください。

シンクマウントの取り外し

4. **新しいディスポーザーの取り付けアセンブリが同じ場合は、ステップ 11**にお進みください。
注意：シンクの厚さが 9.5 mm より厚い場合は、既存の 38.1 mm ねじ(10)を 28.6 mm ねじ(11)に交換してください。**ステップ 10**をご覧ください。
マイナスドライバーを使って、取り付けアセンブリの 3 本のねじを緩めます。
5. マイナスドライバーをテコにして(12)を取り外します。
6. シンクからフランジを取り外します。パテナイフを使って、古いガスケットや配管用パテをシンクから取り除きます。

シンクフランジの取り付け

7. **ゴム製ガスケット付きモデルの場合：**
(4)を(5)に差し込み、シンクの開口部にしっかりとはめ込みます。

留意点

物的損害。正しく組み立てられていない場合、長期・短期的な水漏れの危険性があります。

* 一部のモデルのみです。

取り付けアセンブリの接続

8. ディスポーザーなどの重りをシンクのフランジに置き、所定の位置に固定します。シンクを傷つけないようにタオルなどを敷いてください。
9. 2つめの(5)、(6)、(7)、(8)を挿入します。(10)を挿入する際は、所定の位置に固定してください。
(12)を引いて開き、カチッと音がして所定の位置に収まるまでしっかりと押します。
10. シンクの底部が水平で、バックアップフランジにしっかりと固定されていることを確認しながら、(10)を均等に締めます。シンクの厚さが 9.5 mm より厚い場合は、(11)を使用してください。
シンクの厚さが 19 mm より厚い場合は、別売りの拡張シンクフランジ (FLG-SSLG) が必要です。
別売りの 180 mm アダプターを使う場合は、(4)と(5)をそのアダプターにセットしてください。



カバーコントロールキットの取付：
カバーコントロールキット取付ガイドに進み、取り付けを完了してください。カバーコントロールキットの取り付けが完了したら、ステップ 13に進み、ディスポーザーの取り付けを完了してください。

電源に接続

▲ 注意

必ず付属の電源コードをお使いください。既存の電源コードを再利用しないでください。

11. ディスポーザーの底部から(26)を取り外します。(27)をディスポーザー底部の切り欠きに挿入します。(27)を前方に押し、ディスポーザーに電源を接続します。
12. 25)からディスポーザーの底部に(27)を取り付けて締めます。

Lテールパイプの設置



カバーコントロールキットを取り付けたら、**こちら**手順を再開してください。

13. (21)を(19)に差し込み、(19)をディスポーザーの排出口に差し込み、(20、21)を組み立て、(25)で固定します。

食洗機差し込みプラグの取り外し

重要：食洗機接続の場合のみ

14. (24)を(17)に差し込み、反時計回りに90°回して取り外します。

留意点

食洗機差し込みプラグを外さずに食洗機を接続すると、オーバフローで食洗機から水があふれることがあります。

Lift & Latch®を使ってディスポーザーを取り付けアセンブリに接続

ディスポーザーを取り付ける前の注意:

Lift & Latch の技術構造 (13) は (16) で固定されています。(18) の上の (9) は簡単には回転させません (これは、(18) を両手で持ち上げ、取り付けを容易にするためです)。

キーポイント: 取り付ける前に、(16) が (13) の下部にある (9) とどのような位置関係にあるか確認してください。

- 15.1** (18) を (8) に合わせるよう持ち上げます。(13) の3つの部分 (16) がすべて、(8) の3つの部分 (9) の一番下の部分と揃っていることを確認してください。(14) を (8) に軽く押し当てて (18) を右に回し、3つの (9) を上にスライドさせます。3つの (16) すべてが3つの (9) とかみ合っていることを確認してください。

(8) が3つの (9) すべてに固定されれば、(18) は簡単に回転させることができます。(18) を右に回転させ、配管に合わせます。(18) を左に回さないでください。3つの (9) から落ちる可能性があります。

▲警告

頭や体をディスポーザーの下に置かないでください。取り外しまたは取り付け中にディスポーザーが落下する可能性があります。

留意点

物的損害: 3つの取り付けタブすべてが、スライドアップ用の傾斜部に適切にはめ込まれておらず、突起部を越えて所定の位置にロックされていない場合、長期・短期的な水漏れの危険があります。

- 15.2.** (24) を使って、3つの取り付けタブすべてがスライドアップ用傾斜部の3つの突起部の上にかかるまで (13) を回します。ディスポーザーを回転させて排水管の位置を合わせます。

- 16.** 仕様ラベルの剥がせる部分を取り外し、目につく場所に貼ってください。

追加の製品情報については、仕様ラベルの QR コードをスキャンしてください。

ディスポーザーを配管に接続

- 17.** 市販のディスポーザー用トラップを接続します (食洗機を使用している場合は、食洗機も接続します)。

留意点

物的損害: 正しく組み立てられていない場合、水漏れの危険性があります。

水漏れの可能性を減らすため、ディスポーザーから排水管用接続部までの排水管は適切な勾配 (1/50 勾配) をとり、排水管用接続部がディスポーザーの排出口より低い位置にくるようにしてください。これらが適切に処置されていない場合、ディスポーザー内に水が溜まり、腐食が早まったり、水漏れを引き起こす恐れがあります。

Anti-Vibration Tailpipe Mount™ (防振テールパイプマウント) を装備したディスポーザーの場合、テールパイプマウントが曲がっていないことを確認してください。ぴったり結合させるために、排水管を切る必要がある場合があります。

水漏れの確認

- 18.** 水漏れがないか確認するには、(3) を (4) に挿入し、カチッと音がして所定の位置に収まるまで均等に押し込みます。(1) をシンクの開口部に挿入し、シンクを水で満たします。次に (1) を取り外して排水し、シンクの下に水漏れがないか確認します。ヒューズボックスまたはブレーカーの電源を入れます。
- 19.** 電源プラグを壁のコンセントに差し込み、電源を入れます。

重要な安全上の指示

火災、感電、人身傷害、または物的損害の危険に関する指示

アースの接続について

電源コード接続をするアース端子付きディスポーザーに関して:
本ディスポーザーは、誤動作または故障が発生した場合の感電の危険を軽減するためにアースをとる必要があります。アースをとることにより、電流の抵抗が最も少ない経路ができます。付属の InSinkErator EZ Connect 電源コードを必ずお使いください。法律に従い、適切に設置されアースのとれたコンセントに差し込んでください。

▲ 警告

機器のアース線の接続が不適切な場合、感電の危険が生じる可能性があります。ディスポーザーが適切にアースされているかどうか疑わしい場合は、資格のある電気技師または修理員にご確認ください。付属の InSinkErator EZ Connect 電源コードがコンセントに適合しない場合は、プラグを改造したり、無理にプラグをコンセントに差し込んだりせずに、資格のある電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。

- 本ディスポーザーは適切なアースが必要です。
- ガス供給管にアース線を接続しないでください。
- ディスポーザーの設置または保守を行う前に、電源を切ってください。
- InSinkErator EZ Connect 電源コードは、3 穴のアース付きコンセントに差し込んでください。
- すべての配線は電気工事規定に準拠していなければなりません。
- 適切なアースが設置されるまで、主配電盤に電流を再接続しないでください。
- 電源コードが損傷している場合は、危険を回避するために、製造者、サービス代理店、または同等の資格を持つ担当者が交換する必要があります。

留意点

- シンクフランジ以外のディスポーザー接続部には、シリコンのコーキング材を使用しないでください。ねじシール剤は使用しないでください。ディスポーザーに損傷を与えたり、物的損害を引き起こす可能性があります。
- Anti-Vibration Tailpipe Mount™ (防振テールパイプマウント) を備えたモデルの場合、付属のスプリングクランプを使用しないと保証が無効になります。
- 直管排水管を使用する場合に適切に排水し、ディスポーザー内に水が溜まるのを防ぐには、ディスポーザー排出口の反対側の配管接続をディスポーザー排出口より低くする(高くしない)必要があります。

▲ 警告-電気製品を使用するときは、以下のよう
な基本的注意事項を必ず守ってください:

- 電気製品を使用する前に、すべての取扱説明書をお読みください。
- エアスイッチまたは壁面スイッチでディスポーザーの電源が切れない、またはオンにならない場合は、電源コードのプラグを抜き、資格のある業者に連絡してください。
- この製品は、通常の家計の食品廃棄物を処理するように設計されています。食品廃棄物以外の物をディスポーザーに挿入すると、人身傷害や物的損害が発生する可能性があります。怪我のリスクを減らすため、ディスポーザーが設置されているシンクを、食事の準備以外の目的(赤ちゃんの入浴や洗髪など)に使用しないでください。
- 本電気製品は、8歳以上の子供、身体的、感覚的、または精神的能力が低下している人、あるいは経験や知識が不足している人も使用できますが、本製品の安全な使用に関する監督や指導を受け、関連する危険性を理解した上で行うようにしてください。お子様が本製品で遊ばないようにご注意ください。清掃およびユーザーメンテナンスは、監督なしでお子様が行わないようにしてください。
- ディスポーザーから飛び散る食品等による怪我のリスクを減らすため、ディスポーザーを操作する際はシンクバツフルを取り付けた状態で使用してください(図18をご覧ください)。図18のように、シンク開口部にストッパーを置いてください。以下のものをディスポーザーに入れないでください: ハマグリや牡蠣の殻、苛性排水管クリーナーや類似の製品、ガラス、陶器、プラスチック、大きな骨(丸ごと)、金属(ボトルのキャップ、スチールショット、ブリキ缶、台所用品など)、熱した油やその他の高温の液体。
- 傷害のリスクを軽減するため、子供の近くで電気製品を使用する場合は、厳重な監督が必要です。
- ディスポーザーに指や手を入れないでください。
- 詰まりを取り除いたり、ディスポーザーから物を取り出したりする前に、電源スイッチをオフの位置にしてください。
- ディスポーザー内の詰まりを取り除く場合、サービスレンチを使用してください。
- ディスポーザーから物を取り除く場合、柄の長いトングやペンチを使用してください。
- 以下のものをディスポーザーに入れないでください: ハマグリや牡蠣の殻、苛性排水管クリーナーや類似の製品、ガラス、陶器、プラスチック、金属(ボトルのキャップ、スチールショット、ブリキ缶、台所用品など)、熱した油やその他の高温の液体。
- ディスポーザーを操作しないときは、ディスポーザー内に物が落ちる危険性を減らすために、ストッパーを所定の位置に置いたままにしてください。
- この製品は、通常の家計の食品廃棄物を処理するように設計されています。食品廃棄物以外の物をディスポーザーに挿入すると、人身傷害や物的損害が発生する可能性があります。
- 以下のものをディスポーザーに廃棄しないでください: ベンキ、シンナー、家庭用洗剤および化学薬品、自動車関連の液体、ラップ。
- 火災の危険: 布きれ、紙、エアゾール缶などの可燃物をディスポーザーの近くに保管しないでください。ディスポーザーの近くで、ガソリンやその他の可燃性の蒸気や液体を保管または使用しないでください。
- 水漏れ危険: ディスポーザーと配管継手の水漏れを定期的に点検してください。水漏れは物的損害の原因となったり、人身傷害につながる可能性があります。

火災、感電、人身傷害、または物的損害の危険に関する指示

操作方法の説明*

(これらの指示は保管しておいてください)

1. シンク開口部のストッパーを外し、冷たい水を流します。
2. ディスポーザーの電源を入れます。
3. 生ゴミをゆっくりとディスポーザーに挿入します。
4. 粉砕が完了したら、ディスポーザーの電源を切り、10～15秒間水を流して排水管を洗い流します。
5. 上記は連続投入式の操作方法です。ふたスイッチによる運転の場合は、別売りのカバーコントロールキットの取扱説明書をご参照ください。

お薦めのお手入れ方法

- まず冷たい水を流してから、ディスポーザーの電源を入れます。粉砕完了後も数秒間冷たい水を流し続け、排水管を洗い流します。
- 骨、果物の種、氷などの硬い物を粉砕します。これらの硬い粉砕小片が粉砕室内部をこする事で粉砕室を磨く作用が生じます。
- 柑橘系の果物の皮を粉砕すると、排水管の臭いの除去に役立ちます。
- 油分の蓄積による不快な臭いを軽減するには、必要に応じてディスポーザー用クリーナー、脱脂洗浄剤、または脱臭剤をお使いください。

留意点

ディスポーザー内を適切に洗浄しない場合、ディスポーザーの損傷や物的損害につながる可能性があります。

ご使用上の注意

- 油分や脂肪分をディスポーザーや排水管に流さないでください。パイプ内に蓄積し、排水管の詰まりを引き起こす可能性があります。油分は瓶や缶に入れてゴミ箱に廃棄してください。
- 生ゴミを粉砕する際に、熱いお湯を使用しないでください。粉砕していない時にはディスポーザーに熱いお湯を流しても問題はありません。
- 一度に大量の野菜の皮をディスポーザーに詰めないでください。まず最初に水を流してディスポーザーをオンにし、徐々に皮を挿入します。*
- 排水管の詰まりを避けるため、大量の卵の殻やトウモロコシの皮、アーティチョークなどの繊維質の物を粉砕しないでください。
- 生の肉や食品以外の廃棄物をディスポーザーで粉砕しないでください。
- 本製品を使って、ガラスや金属などの固い物質を廃棄しないでください。
- 食品の無駄をなくしましょう。私たちが購入する食品のほぼ4分の1は、手つかずのまま廃棄されており、その主なものにはサラダ、パン、ケーキ、果物などがあります。無駄をなくしてお金を節約するための3つのヒント：食事に必要な分だけを買うが調理する。冷蔵庫や戸棚の中に食べ残した食べ物がないか確認し、次の食事時間に食べてしまおうと冷凍する。そして、次の買い物でその食品を買わないようにリストから外す。
- 粉砕が完了し、モーターと水の音だけが聞こえるまでディスポーザーの電源を切らないでください。
* カバーコントロールキットをお使いのお客様は、カバーコントロールキットの取扱説明書をご参照ください。

ユーザーメンテナンスの手順

ディスポーザーの掃除

時間の経過とともに、食品のかすが粉砕室やパッフルに蓄積する場合があります。ディスポーザーから臭いがしてきたら、食品のかすが蓄積している可能性があります。

ディスポーザーの掃除方法：

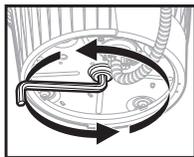
1. シンクの開口部にストッパーを置き、シンクの半分まで温水を注ぎます。

2. 重曹の溶液を水に混ぜます。ディスポーザーの電源を入れ、同時にシンクからストッパーを外して、浮き上がった食品のかすを洗い流します。
3. シンクパッフルを取り外し、手洗いまたは食洗機で洗います。シンクパッフルを取り外した状態でディスポーザーを操作しないでください。

ディスポーザー内部の粉砕物の詰まりを取り除く

ディスポーザーの動作中にモーターが停止した場合、ディスポーザーに粉砕物が詰まっている可能性があります。詰まりを取り除くには：

1. ディスポーザーをオフにし、水を止めます。
2. サービスレンチの一端をディスポーザーの底部中央の穴に挿入します。サービスレンチが完全に1回転するまで、前後に動かします。サービスレンチを取り外します。



警告

傷害の危険性



ディスポーザーの電源を再接続する前に、サービスレンチを取り外してください。ディスポーザーを操作する際にサービスレンチを使わないでください。これらの注意事項が守られなかった場合は、骨折や切り傷につながる可能性があります。

3. ディスポーザーに Tongue を入れて、詰まっている物を取り除きます。
4. ディスポーザーには自動過負荷スイッチが装備されています。ディスポーザーを最大 20 分間冷ましてから、再度電源を入れます。(それでもまだモーターが作動しない場合は、配電盤でブレーカーが落ちていないか、ヒューズが切れていないか確認してください。)

保証内容

(保証期間の年数*)

保証は、製品のシリアル番号と最初の取付日によって決まります。保証の有無を確認するために、ご購入または取付日を証明する領収書や控えが必要となる場合があります。

アフターサービス

アフターサービスが必要な場合は、ISE ジャパン (<http://www.insinkerator.jp>) にご連絡ください。

取り付けられていたディスポーザーを取り外して修理しようとした場合、またはディスポーザーが商業目的で使用された場合、保証は無効になります。日本における保証並びにアフターサービスは正規輸入販売品に限りです。

製品モデルと保証期間は以下を参照ください。

製品モデル	日本
Evolution Plus 750 RC	2

USA InSinkErator LLC

1250 International Drive Mount Pleasant, WI 53177 USA

Sales/Service Tel:1-800-558-5700

Website: www.insinkerator.com

ISE Japan Inc.

電話: 0120-530-473

www.insinkerator.jp

ARTDIS InSinkErator® (ISE) 正規代理店

Give us a whizz by power of tooth

株式会社 アーティス

〒110-0014 東京都台東区北上野 2-4-4

TEL 03-6231-7182

FAX 03-6231-7328

Email info@artdis.jp



ホームページ YouTubeチャンネル